

教員免許状更新講習受講修了の先生方の感想（2017年度）

☆まず、講習ですが、どの講義も内容が濃く、充実していたように思います。画面のサイドにレジメもありましたので、参考にしながらメモを取ることができ、とても助かりました。

ノートが追いつかなくなってきたら一時停止をするなど、WEBならではのメリットを生かした使い方ができ、とても感謝です。

テストはとても簡単で、もう少し深い内容を問うてもいいような気がしました。ただ、中には「この講義の要点はここなのか？」と感じた問題もあったので、単に難易度を操作するのではなく、終了に向けて適切な課題設定かどうかを確認できると良いかと思いました。

申込の時期が限られている*のは正直に言いますと、少し使い勝手が悪かったです。始めたい時期と申込みの時期が合わず、はじめに桜美林大学の講義だけをとっておいて、後日改めて同盟の講義を受ける形になりましたが、2度にわたって機器の遣り取りや設定を行ったのが手間でした。設置に当たっては、カメラやマイクの設定がなかなかうまくいかず、時間がかかってしまいました。

ただ、全体的には充実した講義と自宅で好きな時に受講できるWEBのメリットは非常に高く、とても助かりました。このような機会を設けていただいたことに心から感謝いたします。

*2017年度は申込時期が4期に分けられていました。

☆免許更新講習を2年かけて取得しようと計画していました。

最初の年は、通学で必修と選択の2講座12時間の受講をしました。

残り18時間をどこの大学で講義を受けようかと考えていると、職員室の教員用掲示板に、キリスト教学校教育同盟が講習を始めるとのお知らせのポスターがありました。また会議でも学院長が全体の教員に紹介していました。

通学の場合には、まとめて受講できますが、それに合わせて学校の仕事やクラブ活動を調整しなければなりません。

それに対して、eラーニングは、「いつでも」「どこでも」受講できることが魅力でした。

キリスト教学校教育同盟に受講の流れの説明があり、その通りに行えばいいので申し込みは簡単でした。

・教師がどのように成長するか～教師の自己理解と資質能力の向上～：6時間

- ・ キリスト教教育の存立基盤とその意義 : 6時間
- ・ すべての子どもの心とからだを育て、支える生活臨床 ——睡眠を中心とした生活の立て直し—— : 6時間

の3講座を申し込みました。

受講に際して心配した点が2つありました。

まずは1つめ。eラーニングをしたことがないけれど、うまくWebカメラやマイクを使って講座を受講できるかということでした。

家に届きマニュアル通りにセットをすると、容易にスタートすることができました。使用中にちょっと不具合が生じて、サポートしてくれる仕組みが整っていたことも心強かったです。

次に2つめ。私はクリスチャンではないので、キリスト教学校教育同盟の講義についていけるかということでした。特に「キリスト教教育の存立基盤とその意義」の履修が心配でした。

しかしそれは杞憂で、講座の中で最も興味深いものでした。6時間の枠を1コマ1時間ほどに分けて、多くの講師の方々が幅広い内容で語ってくださいました。自分自身がキリスト教学校でこれから働いていくのにプラスになることばかりでした。

キリスト教学校で働いていて18年になります。講師の方々のお話は、キリスト教に対する知的好奇心を喚起してくださるものでした。キリスト教学校で働く者として、これからの教員生活の指針も示してくださいました。

仕事を終え、自宅で夕食後から寝るまでのすきま時間で講習を受けられたことはとてもありがたかったです。

ところで今回の講習で、恥ずかしい話が1つあります。

すべての講座の最後に、修了確認試験を受けます。1番心配していた「キリスト教教育の存立基盤とその意義」。結果は受験後にすぐにでます。良い成績でした。しかし「すべての子どもの心とからだを育て、支える生活臨床 ——睡眠を中心とした生活の立て直し——」の結果は、不合格でした。

「もう1度最初からやるのか・・・」と落ち込んでいると、再受験ができるとのこと。すぐに連絡を取り、再受験で合格しました。

皆様なら大丈夫だと思いますが、不合格でも大丈夫ですのでどうぞ心配せずに受講してください。教員生活で多忙な中のすきま時間を使って講習を受けられ、免許を更新するために仕方なく受講するのではない、有意義な時間を過ごせる講習内容だと思います。

☆まず、システムとしてインターネット上で自分のペースで学べる点がとても助かりました。また、センターでの対応が迅速かつ丁寧なこともありがたかったです。

内容に関しては、キリスト教学校の教員として知っておくべきことや、生徒との関係性といったとても重要なテーマの講座が多く置かれていて、他の先生方にも強くお勧めしたいと思います。受講後、勤務校の校長には早速そう伝えておきました。

これからも、より多くの先生方が受講されますようお祈りいたします。

☆まず、忙しい中、eラーニングで受講・履修できたことは大変助かりました。

講師陣も安積力也先生、佐藤優氏など、内容も充実していて大変勉強になりました。

キリスト教学校ならではの視点やキリスト教教育の意義を確認するためにも、免許更新するキリスト教学校の先生方にはぜひこちらで受けていただきたいなと思いました。

管理職の先生に、同盟の研究会に出ることに匹敵するので、これで受講する人には少し学校から補助するなど、優遇措置を設けてはどうかと進言しましたが、受け入れられませんでした。同盟として何か動かせませんか？

問題点としては、大学で受講する場合と違ってレジュメなどが一切なく、画面のまとめた文章などもコピーできないので、ノートをとるのが大変でした。途中からパソコンで受講しながらiPadでメモしましたが、追い付かず何度も見直さねばならずけっこう時間がかかりました。夏休み中だったのでできましたが、通常の学校業務の中では、ちょっとしんどいです。試験の中にはやはりノートをしっかりとってないと答えられないような問題もありました。また試験の選択肢の中には紛らわしく、問題としてどうかなと思うものもありました。教師としての資質として、本当に必要なことを聞く問題にしていきたいと思いました。（不適切だと思ったのは一部です）

それから最後の方の睡眠の大切さについての講義は、知識としては必要かもしれませんが、あんなにたくさんの受講時間は全体のバランスからして必要ないと思います。試験問題もそこまで細かい知識を問わなくてもいいように思いました。

今後の参考のために問題点を挙げましたが、全体としては受講してよかったと思える内容でした。

このために労して下さった方々に心から感謝いたします。

☆2017年度教員免許状更新講習を昨年度6月にはじめ10月頃に終了しました。

当初は、一部をeラーニング、残りを夏休みに近隣大学で受講しようと思っていました。しかし、実際eラーニングをはじめると、夜や休日に自宅で行うことができ、少しの隙間の時間で研修を実施することがとても受講しやすいと実感しました。

さらに、夏休みは校務、部活指導、合宿などあつという間に日程がうまってしまい、希望する大学の講習が難しくなりました。そこで思い切ってすべてをキリスト教学校教育同盟と桜美林大学のeラーニングで受講に変更していただきました。また、各受講の最終には確

認の試験がありますが、eラーニングがうまく機能せず困って事務局にメールや電話をしましたが、丁寧に教えていただきました。集中して大学で講習を行うというのもメリットはあるかと思いますが、今回は普段の教員の日常に影響なく行えたことがとてもありがたかったです。お世話になりました。